

国東自慢の特産品で 感謝の気持ちを届ける

7年連続で寄付金額が県内1位となった、国東市ふるさと納税。その大きな要因が、寄付者から高い評価を受けている市の魅力的な返礼品です。国東の自慢の特産品で、寄付者に感謝の気持ちを届けたい――。地元事業者が心を込めて発送する返礼品が、市のふるさと納税を支えています。



両親と妻と4人でミカン栽培に励む荒木孝幸さん⑥。
「荒木さんちの一番みかん」のブランド名で販売しており、その品質は高い評価を受けています。



みかんの荒木農園 株式会社
荒木 孝幸 さん（安岐町吉松）

選んでくれたことに感謝し、
自慢のミカンを心を込めて届けたい

祖父の代から続く実家のミカン農家を継いで3年目になります。県外でサラリーマンをしており、家を継ぐ気はなかったのですが、両親が一生懸命に広げたミカン農園をこのまま終わらせてはもったいないと思い、8年前に安岐町に帰郷しました。
ふるさと納税の返礼品提供業者に登録したのは平成27年です。



有限会社 磯武
滝口 猛 さん（武蔵町糸原）

平成17年に武蔵町に水産加工会社を設立しました。当初はタイ、タコ、タチウオを加工していましたが、現在は水揚げが安定しているタイの一夜干しに特化しています。

ふるさと納税の返礼品提供業者に登録した最初の頃は、返礼品に対して寄付者から厳しいご意見をいただくこともありました。「国東市に寄付をしてくれた方がっかりさせたくない」と思い、市の担当者のアドバイスをもとに返礼品の改良を繰り返していくと、だんだんと注文が増える

市や漁業者と協力して、
国東のファンを増やしたい



祖父が150アールで始めたミカン畑は、現在640アールまで拡大。作業道の設置や低木化などの効率化も進めています。

それまではほぼ全量を市場に出荷していたのですが、ふるさと納税への参入によつて新しい販路が生まれ、昨年は2000件を超す返礼品の注文がありました。寄付者の中には前の職場の知り合いもいて、現在もふるさと納税を通じてつながりが保てているのも、うれしいことです。
うちのミカンは甘味と酸味のバランスが良く、深いコクがあるのが特徴。その秘密は、栄養豊富な黒酢を肥料として散布することにあります。このおいしいミカンを、ぜひ全国の皆さんに食べてほしいですね。数ある自治体の中から国東市を選んでくれて、さらに返礼品にうちを選んでくれた寄付者の方々に対し、感謝の気持ちを込めて自慢のミカンを届けたいです。



磯武のタイは全て地元産。タイの一夜干しは市のふるさと納税返礼品の中でも特に人気があり、全国にリピーターがいます。



国東沖のタイは身が締まっていますよ！
おっ！

市では、産業振興を図ることを目的に、商品の開発や改良に係る費用の一部を補助しています。ふるさと納税の返礼品開発にも活用できますので、ぜひご利用ください。

国東市商品開発・改良支援補助金

補助金額

新商品の開発や、既存商品の改良に必要な費用
最大30万円（補助率3分の2）

補助対象

市内産の農産物や海産物を原材料にした商品、国東のお土産となる商品など

対象経費

専門家などへの謝金、各種検査・調査の委託料、パッケージなどのデザイン費、パンフレットなどの印刷費、ウェブサイト制作や編集にかかる費用など

補助金

ふるさと納税返礼品の商品開発・改良に使える補助金があります！

国活力創生課 産業創出係
☎72-5183